

## 平成20年度自然公園関係功労者環境大臣表彰受賞者

受賞者	功績概要
1 あかんこくりつこうえんかわゆちいきうんえいきょうかい 阿寒国立公園川湯地域運営協会 (北海道)	阿寒国立公園川湯地域において、長年、エコツアーの先駆けとも言える、自然とのふれあいの機会の提供と自然保護への理解向上を目的とした散策会や美化清掃活動を行うなど、自然保護思想の普及啓発に尽力。
2 すずきふみお(さい) 鈴木 文雄 (71歳) (北海道)	大雪山国立公園において、高原温泉銀泉台地区のマイカー規制導入、登山道整備、白雲岳等の避難小屋・ビジターセンターの運営管理など、自然環境保全及び自然保護思想の普及啓発活動に、町長としてリーダーシップを発揮し尽力。
3 まくちきゆうぞう(さい) 菊池 久蔵 (77歳) (岩手県)	早池峰国定公園において、長年、登山者への適正利用の啓発及びゴミ持ち帰り等の指導を行い、登山マナーの向上に努めると共に、高山植物の保護に対する理解の浸透に努めるなど、自然保護思想の普及啓発に尽力。
4 かねこひでお(さい) 金子 英生 (67歳) (福島県)	磐梯朝日国立公園雄国沼地域において、長年、安全登山やゴミの持ち帰り等を指導し、美化清掃や休憩舎等施設の清掃を行うなど公園内の事故防止、環境美化に尽力。
5 たちばなたかいち(さい) 橋 高一 (60歳) (福島県)	尾瀬国立公園において、長年、美化清掃やゴミ持ち帰り等の指導によるマナー向上に努めるとともに、事故防止のための巡視や補修を行うなど、環境美化や事故防止に尽力。
6 やまぐちつねのり(さい) 山口 恒憲 (65歳) (福島県)	磐梯朝日国立公園雄国沼地域において、長年、安全登山やゴミの持ち帰り等の指導によるマナー向上に努めるとともに、自然教室を開催するなど自然保護思想の普及啓発に尽力。
7 わたなべゆたか(さい) 渡辺 豊 (74歳) (栃木県)	日光国立公園日光地域において、長年、美化清掃、鹿の食害調査、スキーヤーの湿原侵入規制等の高山植物保護、登山マナーを指導するなど自然環境保全及び自然保護思想の普及啓発に尽力。
8 かないあきお(さい) 金井 昭夫 (58歳) (群馬県)	妙義荒船佐久高原国定公園において、長年、登山道のパトロール、道標等の点検・補修作業、崩落危険箇所の県への報告のほか、登山者への安全指導を行うとともに、遭難者の救助活動を行うなど、事故防止に尽力。
9 まつうらかずお(さい) 松浦 和男 (68歳) (群馬県)	日光国立公園及び尾瀬国立公園において、長年、自然解説や安全登山の指導、ゴミの持ち帰り運動の推進の他、歴史的な写真や鳥獣、樹木の標本等を展示した資料館を設置するなど、自然保護思想の普及啓発に尽力。
10 あらいきたお(さい) 新井 完夫 (69歳) (神奈川県)	秩父多摩甲斐国立公園等において、長年、植物を中心とした自然観察会の開催を通じ、利用者に自然保護への理解を広めるほか、動植物の記録調査を実施するなど、自然保護思想の普及啓発活動に尽力。

	受賞者	功績概要
11	やまざき ゆきかず 山崎 幸和 (67歳) (新潟県)	佐渡弥彦米山国定公園弥彦地域において、長年、パトロールを行い、オオミスミソウの保護活動、ゴミの持ち帰り運動、登山マナーの指導を行うなど、自然環境保全及び事故防止に尽力。
12	やまぐち いちお 山口 一男 (58歳) (石川県)	白山国立公園白峰地域において、長年、登山の巡視を行い登山道の状況把握に努め、標識の補修・設置の必要性の情報収集、登山者には日程・行程の的確な助言を行うなど、事故防止等の活動に尽力。
13	たきだ ひろゆき 滝田 博之 (66歳) (静岡県)	南アルプス国立公園において、長年、定期的なパトロールを行い、高山植物保護、登山者へのゴミ持ち帰り等の指導、美化清掃のほか、遭難事故の救助にあたるなど、自然環境保全及び事故防止活動に尽力。
14	いちき まなぶ 市来 学 (59歳) (京都府)	琵琶湖国定公園比良山地域において、長年にわたり、公園利用者へのゴミ持ち帰り指導、美化清掃に取り組むとともに、安全登山の指導にも努め、環境美化や事故防止に尽力。
15	はしもと みつまさ 橋本 光政 (66歳) (兵庫県)	瀬戸内海国立公園等において、長年、巨樹巨木の調査・保全に取り組むとともに、貴重な動植物等の県への情報提供や植物に関する講演を行うなど、自然環境保全及び自然保護思想の普及啓発に尽力。
16	たがいと しんいち 田垣内 進一 (72歳) (奈良県)	吉野熊野国立公園大台ヶ原地域において、長年、公園利用者への植物採取等防止、ゴミ持ち帰り等の呼びかけを行うとともに、登山道の巡視や補修に努めるなど、自然保護思想の普及啓発や事故防止に尽力。
17	こうの ひろみち 香野 博通 (70歳) (福岡県)	阿蘇くじゅう国立公園くじゅう地域等において、長年、植物の盗掘防止のための巡廻を行うとともに、美化清掃、登山道整備、登山者への情報提供を行うなど、自然環境保全及び事故防止に尽力。
18	あらい かずや 荒井 一也 (63歳) (熊本県)	阿蘇くじゅう国立公園阿蘇地域において、長年、美化清掃活動、施設の維持管理、ミヤマキリシマの害虫調査等を行うとともに、阿蘇の自然紹介、自然保護の重要性を内外問わず伝えるなど、自然保護思想の普及啓発活動に尽力。
19	ふじわら ひでお 藤原 秀夫 (68歳) (大分県)	阿蘇くじゅう国立公園くじゅう地域等において、長年、大分県山岳救助隊員として遭難救助に最前線で活躍するほか、登山におけるマナー指導や清掃活動を行うなど、事故防止や環境美化に尽力。
20	いけざき いちろう 池崎 市郎 (70歳) (宮崎県)	霧島屋久国立公園霧島山系において、長年、登山者への案内等を通じて、自然や動植物の解説・保護活動や事故防止指導を行い、自然保護思想の普及啓発と事故防止に尽力。

※合計21(個人20、団体1)

山梨県1名の受賞に関する情報は、受賞者の意向により、非公開。